

文芸

「かほやが沼」

梅の花ちぎれる程に風吹きて
父逝きし朝を憶うかき菜茹で
つつ

水張り田に今年も未たねと孫
の指すカルガモの番いを静か
に目もる 瀬下 一江

前線の真夜通過する風の中祖
母が系縊る紡錘の音する

焼け残る河原の葦はまばらに
て柳芽吹かす戦野の如し 立岡 正夫

さらめく霜柱踏みしめ踏みし
め一列に金時山の頂上めざす

よく笑う若き女性の声乗せて
風渡り来る昼の牡丹園 江森 政美

母に似て額の深きわが皺よ春
陽明るき手鏡の中

睡蓮の花を浮かべる池の面を
真白き雲は須叟の間に過ぐ 奈良原さくの



阿部 勝治さん
(斗合田・61歳)

ずっと残したい 伝統のささら

毎年7月下旬になると地区を
あげて行われる伝統行事、斗合
田のささら。笛の音色に合わせ、
雄獅子・中獅子・雌獅子が腰太



道具のひとつ「弓」を手にする阿部さん

鼓を打ち鳴らしながら敵かに、
時に激しく舞います。
阿部さんは小学6年生の時に
新習いとして舞を覚えました。
「難しかったですが、踊りたいと
思っていたから、夏の暑さの中
でも楽しかったのを覚えていま
す」と当時を振り返ります。
現在は雄獅子の師匠を務めて
5年目。「舞の意味を理解して踊
れるようになるまでには大変で
す。師匠になった今でもそれは
同じです。昔は3日間行われて
いたささらも、現在は時代の流
れで2日間になりました。昔は
見て覚えましたが、

今は時間が無く、ず
つと見ているわけに
もいきません。です
から伝えるのも大変
です。しかし伝統の
ものですから、ずつ
と残していけるよう
に後継者を育ててい
きたいですね」とさ
さらに対する深い思
いを語ってください

食中毒予防

作：おあつみみなと



「広報めいわ」は資源保護のため再生紙を使用しています。

町の人口と世帯

7月1日現在(対前月比)

世帯数	3,542戸(+3)	6月中の動き
人口総数	11,659人(-13)	出生 8人・死亡 6人
	男 5,858人・女 5,801人	転入 18人・転出 33人

6月の救急車出動回数

急病	17件	交通事故	4件	その他	9件	合計	30件
----	-----	------	----	-----	----	----	-----

編集後記

夏祭りの季節を迎え、町内では伝統
ある獅子舞や里神楽、神輿担ぎなどが
行われます。暑さに負けず、楽しい思
い出づくりに参加してみませんか。Ⓚ
浄水場開放。配水塔の階段はハード
でしたが、頂上で偶然お会いした80代
のおじいさんの、挑戦するのが好き」と
いう言葉に疲れが吹き飛びました。Ⓝ
雨が降って寒かったり、晴れて太陽
が照りつけて暑かったり、気温差が激
しい6月でした。これから、暑くなり
ますが、スタミナつけて頑張りつ。Ⓢ

※おめでた※(敬称略)

氏名	年齢	世帯主	地区	性別	地区
大野 力翔	10	貴子	上江黒	男	上江黒
近松 由唯	10	静香	中谷	女	中谷
渡邊 こも	10	真由美	南大島	女	南大島
清水 梨花	10	裕子	矢島	女	矢島
本澤 瑠華	10	留美	新里	女	新里
金子明日夏	10	真由美	入ヶ谷	女	入ヶ谷
菊地 愛生	10	弥生	大輪	女	大輪
加藤明日香	10	咲智子	梅原	女	梅原
小池 菊代	88	清	南大島	女	南大島
今成 たけ	94	不二也	南大島	女	南大島
小久保正義	71	春江	千津井	女	千津井
高瀬 静夫	64	陽司	新里	男	新里
坂上 ナミ	90	正行	南大島	女	南大島

掲載を希望されないかたは、届け出の際に申し出てください。